

令和3年度

事業実績報告書

施設名：みのり保育園

事業所名	みのり保育園		職名	人数	備考
施設長・管理者名	清涼亜紀子		園長	1名	
実施事業	就学前保育、乳児保育、延長保育、低年齢児保育、障がい児保育、一時保育(自主事業)		園長補佐	1名	
開設年月日	昭和48年5月1日		主任保育士	1名	
所在地	鳥取県倉吉市西福守町594		副主任保育士	1名	
正規職員数	13名		保育士	16名	
準職員数	7名		栄養士	2名	
契約職員数	4名		調理員	1名	
			事務員	1名	
定員	90人	実績利用者数 90.8人/日	達成率 100.9%	計	24名
1 基本方針	<p>・本園は、児童福祉法第39条の規定に基づき、保育に欠ける子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする児童福祉施設である。よって児童福祉の理念を根幹とし、児童の最善の利益を願い、すべての職員が「保育所保育指針」(平成20年3月厚生労働省告示第141号)に依拠して保育に臨みます。また、保護者から信頼され、地域から必要とされる保育園運営を目指して、常に努力研鑽する。</p> <p>【保育方針】「あかるく のびのび たくましく」 のびのびと明るく、豊かな人間性を持った子どもを育成する。</p> <p>【目指す子ども像】・健康な身体で意欲的に遊ぶ子ども ・豊かな心を持ち、考えて行動する子ども ・自分の思いを出し、友だちの思いも大切にすることも、きまりを守り、自分のことを自分でできる子ども ・すべての人や物事に感謝できる子ども ・すべての「いのち」を大切にすることも</p>				
2 運営方針	<p>(1)保育需要の対処</p> <p>①就学前保育、乳児保育、障がい児保育、世代間保育、育児講座を行う。</p> <p>②開所時間の延長保育を実施する。</p> <p>(2)主な保育計画</p> <p>①年長児は年間を通して、年中児は年度後半より月1回お茶会を行う。</p> <p>②3, 4, 5歳児は外部講師の指導によるリズム遊びを年間を通して行う。</p> <p>③みのり交流農園の菜園活動を通して、地域の老人クラブの方や近隣高齢者施設の方々との交流を行う。</p> <p>④みのりエコクラブ活動として倉吉農業青年会議の方々と農作業体験を通して、食べ物、いのちの大切さについて学ぶ。</p> <p>⑤障がい児や発達気になる子どもに対し、個々の支援計画を立てたり、専門機関と連携を取りながら保育を行う。</p> <p>⑥鳥取県自然認証園として子ども達と自然体験や菜園活動を行う。</p>				
3 主な事業内容	(1)施設整備計画		(1)施設整備実績		
(1)施設整備事業	パソコン購入事業 他 132千円		パソコン購入事業 他 1,936千円		
(2)事業活動	(2)事業活動		(2)事業活動		
	<p>①リズム遊び…3歳以上児が年間を通して外部講師による「リズム遊び」を行うことで集中力・持続力・忍耐力・協調性を養い、思い切り自分を出し切り表現する楽しさが味わえるようにする。また、施設間交流、地域との交流活動を通して思いやりの気持ちや自尊感情を育てる。</p> <p>②オープンデー…月に2回地域の保護者・乳幼児を対象に遊びや、離乳食講習を行い、保護者同士の交流の場を提供するとともに子育てに関する相談に応じる。</p> <p>③みのり交流農園…3歳以上児が年間を通して、交流農園での菜園活動を地域の方々と行うことで、食べ物の大切さを知り、地域の方や高齢者施設の方とのふれあい活動を行う。</p>		<p>①リズム遊びで年度前半は、3歳以上児が運動会に向けてのダンスの指導を受け、保護者の前で披露した。高齢者施設の利用者さんの前でも文化祭の催しで披露をした。年長児が指導を受けた「三朝小唄アドバンス」を遊戯会で披露したが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大で発表の機会が少なかった。</p> <p>②オープンデーは新型コロナウイルス感染拡大状況により、1回の開催となった。</p> <p>③保育園の畑では「禄寿会」の方々と一緒にさつま芋の苗を植えたり、一緒に収穫した。また収穫したさつま芋でスイートポテトを作って、お礼として禄寿会の方にスイートポテトをプレゼントした。</p> <p>④保護者へ食事の大切さについて関心を持ってもらうために、さくらキッチンやみのりしよくいたいむで子どもたちに食の大切さを知らせる取り組みを行った。</p>		
4 安全管理・衛生管理	(1)保育中の事故防止のために、子どもの心身の状態を踏まえつつ、保育所内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制作りを図るとともに、家庭や地域の諸機関の協力の下に安全指導を行う。		(1)保育中の事故防止のためにチェックリストの見直しを全職員で行い、ヒヤリハット事例を全職員で共有し、改善を行った。		

	<p>(2)施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、オゾン燻蒸装置による施設内外の設備、用具等の衛生管理に努める。</p> <p>(3)感染症の予防に努める。</p> <p>(4)0歳児の突然死予防のため、SIDS表によりチェックを行う。</p>	<p>(2)新型コロナウイルス感染症予防のため、施設内の温度、湿度管理や換気、おもちゃや保育室の消毒の徹底を行い感染予防に努めた。</p> <p>(3)園児や職員の手洗い、消毒等も徹底した。ノロウイルス、ロタウイルス、新型コロナウイルス対策で全職員で処理の仕方の共通理解を行った。</p> <p>(4)0・1・2歳児の睡眠時は必ずSIDS表でチェックを行い、うつぶせ寝にならないよう気を付けたが、新入園児においては、家庭からの癖でうつ伏せがいい子もいるので目を離さないようにし、眠りについたら体勢を変えるようにした。</p>
5 防災・火災、救助体制	<p>災害対応マニュアルにより、防災及び災害時の人命、被害の軽減を図る。</p> <p>(1)消防計画に基づき、火災時の避難訓練を年5回及び消火訓練を行う。また、非常対策分担により、避難誘導を行い園児の安全確保に努める。</p> <p>(2)災害訓練(水害・地震・雪害)を行い、避難誘導する訓練を行う。</p> <p>(3)地域公民館、警備保障会社との連携を図る。</p> <p>(4)外部からの侵入防止のためのインターホンの設置や訓練など不測の事態に備えて必要な対応を図る。</p> <p>(5)倉吉防災無線、火災通報装置、AEDを導入し、防火、防災、救助体制を整える。</p>	<p>(1)消防計画に基づき避難訓練や消火訓練を行った。</p> <p>(2)災害訓練(水害、地震、雪害)の訓練を行った。地震のグラッと君の体験を行った。感染対策として、密にならないように気を付けながら行った。</p> <p>(3)新型コロナウイルス感染症のため、三園で行っていた救急救命講習は実施できなかった。</p> <p>(4)不審者対応の訓練を行い、振り返りをして反省点の改善を行った。</p>
6 職員の資質の向上と研修	<p>(1)外部研修への参加 保育についての園外研修、多面的な教養を身につけるための研修会に参加する。</p> <p>(2)法人内部研修への参加 ①三園の年齢別交流を行う。 ②三園全職員の合同研修を行う。 ③各専門部会での研修会を行う。</p> <p>(3)施設内のOJT・職場研修の実施 ①全職員参加の職員研修(毎月1回の職員会、研修会等)を通して、保育に対する共通理解を図る。 ②職員全体のレベルアップを図る為、知識、技術、経験の高い職員により実務を通して研修を行う。</p>	<p>(1)外部研修への参加 市、県主催の研修がほぼなくなり、WEB研修となったものは、レベルアップできるよう研修に参加し、中堅職員はキャリアアップ研修を受講した。</p> <p>(2)法人内部研修の管理職、中堅職員、若手職員のオリエンテーション等に参加した。</p> <p>①三園合同運動会は昨年同様に新型コロナウイルス感染症のため中止となった。 ②園内では「足育」について、園内で看護師が講師を務めて研修会を行った。 (3)施設内のOJT/職場研修の実施 ①毎月の職員会、反省会において全職員で共通理解を深め、保育を行った。 ②WEB研修を全職員で受け、保育技術を高めるようにした。 ③園内研修でクラスの公開保育を行い、保育士のレベルアップを図った。</p>
7 各種団体との典型と地域交流	<p>(1)小学校との連携 保育園行事等の案内状の送付、保小(保育園、小学校)連絡会、小学校参観日、小学校側からの保育参加、発表会への出席、社小学校との交流会、社カフェ、西中校区同和教育研究協議会において保小、保護者との連携を図る。</p> <p>(2)専門機関との連携 ①倉吉市子ども家庭課…地域における支援、園における支援 ②中部教育局…保育の専門性を高める研修会や指導 ③保健師、エール(鳥取県自閉症・発達障害支援センター)、中部療育園、きらり教室、わいわいランド、医師…支援の必要な子に対する相談 ④児童相談所…支援の必要な家庭への支援</p> <p>(3)地域交流 ①やしろ五輪祭・福祉の里まつり・福祉の里文化祭に参加する。 ②打吹まつり「飛天WASSO」に3・4・5歳児、保護者、職員が参加する。 ③社地区老人クラブとの交流をする。 ④倉吉西中学校3年生保育体験を行う。</p>	<p>(1)小学校との連携 新型コロナウイルス感染症のため入学式、参観日、発表会への参加や社小学校の5年生との交流はできなかった。夏休みに社小学校の探検をする予定になっていたが、感染がちょうど拡大した時だったのでできなかったため、小学校への期待を高める目的で、質問等のお手紙を書いて交流を行った。小学校の職員が保育園に来られた際に、情報交換を行った。移行支援会議等において丁寧な連携を行った。社カフェでは小学校と情報交換を行い連携を深めた。</p> <p>(2)専門機関との連携 巡回訪問や健診等で診察が必要な子どもに対しては、病院・療育園・すこやか検診への診察同行をしたり、指導員に来てもらい、園での指導方法や家庭での関わり方も教えてもらい保護者と共通理解をしたうえで取り組みを行った。</p> <p>(3)地域交流 ・社地区民生児童委員さんとの花植えを行い交流を深めた。 ・福祉の里の文化祭で、ダンスを披露したり、鼓隊演奏をした。 ・満菜館の収穫祭で鼓隊演奏を披露したり、年中児が田植え、収穫したもので作ったリースの写真や手紙でお礼をした。 ・西福守町老人クラブの「禄寿会」の方々とさつまいもの苗植え、収穫を一緒にしたり、球根植えをして交流を深めたり、できたさつま芋でスイートポテトを作りプレゼントをした。 ・倉吉西中学校の3年生生の直接の保育体験は出来なかったが、WEBでのやりとりや手作りのおもちゃをいただいたので、そのおもちゃで遊んだり、お礼の手紙を交換した。</p>

季節・年間行事

施設名: みのり保育園

実施月	行事計画	行事実績
令和3年 4月	入園式、保護者会総会、小遠足、 クラス懇談会、流しびな	入園式(3日)保護者会総会(3日) 小遠足(13日)
5月	すもう大会、小遠足、小運動会、 創立記念日、竣工式、親子遠足、 野菜苗植え、三園合同運動会、ちまき作り	歯科検診(11日)すもう大会(12日)小遠足(14日)、創立記念日(18日)、西中学校区同和教育研究協議会第1回代議員会(21日)、クラス懇談会(24.25.26.27.28.31日)
6月	保育参加日、講演会、試食会、小遠足、 プール開き、田植え、歯科検診、 三園保護者会球技大会、歯磨き指導、 奉仕作業	ちまき作り(3日)、小遠足(26日)、満菜館田植(7日)田植え(9日)、 西中校区同和教育研究会(14日)、さつま芋の苗植え(15日)、プー ル開き(16日)、社小学校幼保小連絡協議会(24日)、個人懇談、小鴨小 学校連絡協議会(29日)、奉仕作業(24日)
7月	七夕まつり、サマー保育、 社地区五輪まつり、 社小学校の5年生と年長児のプール交流	みのり夏祭り(13日.14日)、サマー保育(21日)、キャリアアップ研 修(9.16日)、社小学校連絡会(7日)、プール開き(9日)、個人懇 談、ワクチン接種、社地区民生委員さんとの花植え(15日)、トウモロ コシ収穫(19日)
8月	プール参観、倉吉打吹まつり、 三園プール交流、プール納め、 福祉の里まつり	みのりきらきら発表会(3日)、五輪塚参り(13日)、プール納め(31 日)ワクチン接種、社小学校保育参観(6日)、鳥取短期大学保育実 習(23日～9/4日)
9月	冬野菜苗・種植え、倉吉市集会、 スターガーデン敬老祝賀会、	不審者対応訓練(17日)、キャリアアップ研修(3日)、施設長・出納職 員研修(17日)、管理職研修(8日)鳥取県合同研修会(3日)、中堅 職員研修(16日)、ミドルリーダー研修(16日)すみれクッキング(17 日)奉仕作業(24日)
10月	秋季親子大運動会、芋ほり、稲刈り、 小遠足、三園合同茶会、ドリームタイム、 満菜館収穫祭、園児健康診断、 お楽しみ交流発表会	秋季親子大運動会(3日)、稲刈り(12日)、園児健康診断(4日)、さ つまいもほり(26日)、小遠足(13日)、満菜館収穫祭(24日)、キャリ アアップ研修(1.317.24日)、子育て支援員研修(10.12.15.19.29日)鳥 取県合同研修(26日)、管理職研修(6日)向山保育園にて「わらべ館 コンサート」鑑賞、北菜みのり収穫祭参加(15日)倉吉スターロイヤ ルとの交流、小遠足(22日)、満菜館収穫祭(23日)関金インターケア ハウス、関金GHとの交流(25日)、芋ほり、社小学校連携の会(26 日)内部監査(27日)、園児内科検診(28日)、就学支援委員会(29 日)
11月	小遠足、もちつき・収穫祭、職場訪問、 福祉の里文化祭、西中3年生保育体験、 ダンスBOX	福祉の里文化祭(6日)、職場訪問(24日)、実地監査(19日)、ミド ルリーダー研修(6日)、鳥取県自然保育研修会(28日)、禄寿会 との球根植(18日)、満菜館稲刈り(4日)、就学支援委員会(22日)、 災害訓練(起震車体験)(10日)、きくクッキング(11日)、巡回訪問 (18日)、倉吉市特定教育・保育施設等実地指導監査(26日)
12月	クリスマス遊戯会、クリスマスパーティー、 みのりサングリーン交流会、抹茶茶碗作り、 ゆうびんやさんごっこ	遊戯会(11日)、ゆうびんやさんごっこ(15日)、クリスマスパー ティー・ケーキ作り(23日)、年末集会、保育納め式(27日)、西中 学校3年生とのリモート交流(14.16.17)、会計担当者研修(17日)、向 山保育園で鳥短生の人形劇の観劇(21日)、抹茶茶碗作り(21日)、 社保育園公開保育(24日)、年末集会(28日)
令和4年 1月	郵便屋さんごっこ、とんどまつり、個人懇談	年始集会・保育始め式(5日)、新任職員オリエンテーション(6日)、 郵便配達(8日)、もちつき(12日)、抹茶茶わん絵付け(13日)、西中 学校3年生リモート交流(28日)、三役会(28日)
2月	豆まき、「命について考える」集会、 インターシップ、お店屋さんごっこ(みのりフレンド パーク)、卒園記念写真撮影	豆まき(3日)、「命について考える」集会(10日)、卒園記念写真撮影 (25日)、移行支援会議(14.15日)、コロナ陽性者判明により休園(18 ～22日)、卒園記念写真撮影(25日)、園内研修(3日)
3月	お別れ会、お別れ遠足、卒園式	おわかれ遠足(11日)、卒園茶会(18日)、お別れ会(22日)、卒園 式・3園研究発表会(26日)、ピカピカ週間(22～26日)、小鴨小学校 連絡協議会(8日)、社小学校連絡協議会(9日)、明倫小学校連絡協 議会(25日)、法人職員一般研修(9日)

* 上記以外毎月の行事

誕生会、身体測定、お茶会、絵本貸出日、災害訓練、3歳以上児集会、食育指導(みのりしょくいくたいむ)、さくらキッチン、ピカピカの日、リズム遊び、チャレキング、オープンデー、環境整備の日、園内研修、三園年齢別交流会、反省会(新型コロナウイルス感染症のため、多くの行事が中止や縮小しながら行いました。)